

第1回国土交通省非常災害対策本部会議

平成30年7月8日

9:45~

国土交通省2号館14階防災センター

議事次第

1. 大臣指示

大臣

2. 気象の状況について

気象庁

3. 政府・国交省の対応状況

水管理・国土保全局

4. 地方整備局・運輸局からの報告

中国地方整備局

中国運輸局

四国地方整備局

四国運輸局

5. 所管施設等の被害状況の報告

各局

6. その他

大臣指示

(7月8日 9:45)

1. 人命救助を最優先に、関係機関と連携して、被災者の救出・救助の支援に全力で当たること。
2. 引き続き、被害状況の把握と、必要な災害応急対応について、関係機関と一体となって取り組むこと。
3. 一日も早く被災地の生活や物流機能が元に戻るよう、インフラの早期復旧に取り組むこと。また、復旧支援にあたっては、被災自治体に寄り添い、早期着手と再度災害防止に留意しつつ、全力をあげて取り組むこと。
4. 特に、これから暑い時期を迎えることから、被災者の方の住環境についても、借り上げ型の仮設住宅や公営住宅等公的賃貸住宅の確保も含め、先手先手で準備を進めること。

以上

平成 30 年台風第 7 号及び前線等による被害状況等について

1 気象概要

- 東日本から西日本に停滞している前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込み、大気の状態が非常に不安定となり、前線の活動が活発になっている。8日03時までの24時間に岐阜県郡上市で333.0ミリ、高知県須崎市で304.0ミリ、鹿児島県鹿屋市で252.5ミリの雨量を観測し、多くの観測点で7月の1位の値を更新するなど、東日本から西日本の広い範囲で記録的な大雨となっている。
- 岐阜県に大雨特別警報を発表しており、重大な災害が既に発生又は、発生のおそれが著しく高まっており、最大級の警戒が必要。さらに、特別警報を解除した地域、あるいは、特別警報を発表していない地域でも、嚴重な警戒が必要

2 人的被害等(消防庁 7/7 14:30 現在)

(1) 人的被害

- ・死者 8 人(京都府 1、兵庫県 1、岡山県 1、広島県 2、愛媛県 1、福岡県 1)
- ・行方不明 25 人(奈良県 1、岡山県 6、広島県 15、高知県 1、佐賀県 2)
- ・重傷 5 人、軽傷 40 人

※報道情報(7/8 5:00 死者 51 名、行方不明者 46 名)

(2) 住家被害

- ・全壊 8 棟、半壊 3 棟、一部損壊 89 棟
- ・床上浸水 102 棟、床下浸水 976 棟

(3) 避難指示等(消防庁 7/7 11:30 現在)

- ・避難指示 852,919 世帯 1,932,445 人(74 市 33 町 2 村)
- ・避難勧告 1,700,059 世帯 4,336,794 人(104 市 65 町 9 村)

※上記以外に、広島県については、避難指示及び避難勧告合わせて 1,050,874 世帯、2,360,757 名に発令

3 出水の状況

(1) 河川

- ひじかわ 肱川水系ひじかわ 肱川：暫定堤防及び二線堤からの越水により、愛媛県大洲市において、浸水面積約 970ha、約 720 戸の家屋浸水、浸水縮小中。
- たかはし 高梁川水系おだ 小田川：高馬川(岡山県管理)及び小田川左岸の決壊により、岡山県倉敷市において、浸水面積 約 1,100ha、約 5,000 戸の家屋浸水(現時点で人的被害の情報はない)、排水対策準備中。また、小田川右岸で越水が生じ、道路、田畑約 100ha が浸水。
- 淀川水系桂川：京都市渡月橋付近(嵐山地区)無堤部から溢水し、左岸道路冠水、中州の店舗浸水 ※日吉ダムで洪水調節を実施し、浸水被害を軽減

水、中州の店舗浸水 ※日吉ダムで洪水調節を実施し、浸水被害を軽減

- 太田川水系三篠川^{みささかわ}：広島市の 7 箇所^{みささかわ}で浸水、浸水解消
- 太田川水系根谷川^{ねのたにがわ}：右岸 4.2k で堤防侵食。緊急対策工事を実施中
- 江の川水系江の川：三次市、安芸高田市、江津市、川本町、美郷町の山間部の複数の集落が浸水

【都道府県管理河川】

<主な被害>

- 北海道：石狩川水系ペーパン川で約 36ha に及ぶ浸水被害が発生したほか、計 24 の河川(旭川市、沼田町、留萌市等)で浸水
- 京都府：淀川水系桂川(保津川)(亀岡市)で霞堤からの溢水により田畑冠水
- 広島県：沼田川水系沼田川の複数箇所^{ぬたがわ}で氾濫
- 岡山県：旭川水系砂川^{あさひがわ すながわ}において堤防が決壊し背後地が浸水
- 高知県：安芸川で溢水し上流の集落 11 世帯 24 人が孤立、救助
- 福岡県：筑後川水系大刀洗川^{ちくごがわ たちあらいがわ}(大刀洗町)及び下弓削川(久留米市)が氾濫し、多数の家屋等が浸水
- 岐阜県：木曾川水系津保川^{つほがわ}(関市)で溢水し、家屋数戸が浸水

(2) 土砂災害

- ・1 道 2 府 24 県で 166 件の土砂災害が発生(土石流等 18、地すべり 3、がけ崩れ 145)
(北海道 7、長野県 1、富山県 2、石川 1、岐阜県 1、滋賀県 1、京都府 3、大阪府 7、兵庫県 26、奈良県 1、和歌山県 6、鳥取県 1、島根県 1、岡山県 10、広島県 3、山口県 9、徳島県 10、香川県 4、愛媛県 10、高知県 9、福岡県 15、大分県 1、長崎県 20、熊本県 3、宮崎県 9、鹿児島県 3、沖縄県 2)
- ・土砂災害により死者 6 名、行方不明者 4 名、負傷者 12 名、家屋全壊 6 戸、半壊 3 戸、一部損壊 23 戸
(福岡県北九州市門司区奥田で住宅に土砂が流れ込み数人が巻き込まれたと情報があり、詳細を確認中) (2 人救助中(6 名救助済))
(広島県、京都府、兵庫県、岡山県、山口県、愛媛県で発生している土砂災害により、数人安否不明等との情報があり、詳細を確認中)

(3) 道路

○高速道路

- ・被災による通行止め：17 路線 19 区間
(E39 旭川紋別自動車道白滝 IC~丸瀬布 IC、E24 京奈和自動車道 かつらぎ西 IC~紀の川東 JCT、E2A 中国自動車道 ひょうご東条 IC~千代田 IC、E2A 中国自動車道 ひょうご東条 IC~吉川 IC、E73 岡山自動車道 総社 IC~北房 JCT、E32 高知自動車道 川之江東 IC~須崎東 IC、E2 山陽自動車道 三木 JCT~神戸西 IC、E2 山陽自動車道 神戸 JCT~廿日市 IC、E67 中部縦貫自動車道 高山西 IC~飛騨清見 IC、E3 九州自動車道 門司 IC~古賀 IC、E10 東九州自動車道 北九州 JCT~宇佐 IC、阪神高速道路北神戸線 伊川谷 JCT~西宮山口 JCT、E72 北近畿豊岡自動車道 和田山 JCT~春日 IC、E30 瀬戸中央自動車道 児島 IC~坂出 IC、E76 西瀬戸自動車道 西瀬戸尾道 IC~今治 IC、E34 長崎自動車道 鳥栖 JCT~長崎 IC、E27 舞鶴若狭自動車道 吉川 JCT~綾部 IC、E31 広島

呉道路 仁保 IC～呉 IC、E73 米子自動車道 落合 JCT～米子 IC)

- ・雨量規制等による通行止め：46 路線 58 区間

○直轄国道

- ・被災による通行止め：14 路線 40 区間

(国道 2 号、国道 8 号、国道 9 号、国道 27 号、国道 29 号、国道 31 号、国道 41 号、国道 53 号、国道 56 号、国道 175 号、国道 180 号、国道 201 号、国道 202 号、国道 224 号、国道 497 号)

○地方公社

- ・被災による通行止め：2 路線 2 区間(播但連絡道路 市川南 IC～生野北第 2 IC、北九州高速 4 号線全線)

○補助国道

- ・被災による通行止め：52 路線 97 区間

○都道府県・政令市道

- ・被災による通行止め：532 区間

(4) 鉄道

- ・山陽新幹線は 7 日 18 時 45 分に、運転を休止していた新大阪～小倉間の運転を再開

- ・16 事業者 57 路線で運転休止(再開済み 21 事業者 75 路線)

(JR 北海道：函館線/JR 東海：高山線、飯田線、紀勢線/JR 西日本：北陸線、越美北線、小浜線、福知山線、加古川線、姫新線、山陽線、山陰線、可部線、赤穂線、関西線、播但線、舞鶴線、芸備線、因美線、木次線、福塩線、伯備線、呉線、宇野線、津山線、吉備線、本四備讃線、山口線、美祢線、岩徳線/JR 四国：土讃線、本四備讃線、牟岐線、予讃線、高德線、鳴門線、徳島線、予土線/JR 九州：筑豊線、肥薩線、日南線/長良川鉄道：越美南線/樽見鉄道：樽見線//神戸電鉄：粟生線、/WILLER TRAINS：宮津線、宮福線//山陽電気鉄道：本線/井原鉄道：井原線//錦川鉄道：錦川清流線/若桜鉄道：若桜線/土佐くろしお鉄道：阿佐線、中村線/阿佐海岸鉄道：阿佐東線/平成筑豊鉄道：田川線、伊田線、糸田線、門司港レトロ観光線)

(5) 自動車

- ・高速バス 113 事業者 570 路線で運休又は一部運休
- ・自動車道 5 路線で全線通行止め
- ・自治体からの要請により緊急物資輸送を実施(京都府、福岡県)
- ・自動車整備事業者の浸水等被害が 3 件
- ・北九州市からの避難指示により、北九州自動車検査登録事務所の業務停止
- ・福岡県の一部地域に使用の本拠地を有する車両について、自動車検査証の有効期間を 7 月 9 日まで延長

(6) 航空

- ・ANA 3 便、JAL 1 便、その他 42 便欠航

(7) フェリー等

- ・5 事業者 6 航路で運休又は一部運休(97 事業者 117 航路で運航再開)

(8) 港湾

- ・国際拠点港湾(北九州港、水島港)、重要港湾(鳥取港、岡山港、唐津港、

伊万里港、巖原港、郷ノ浦港、福江港)、長崎県の 6 地方港湾、熊本県の 2 地方港湾の計 17 港で被害を確認

- ・国際拠点港湾(広島港)臨港道路で大雨により通行止め(解除済)

(9) その他

- ・下水道:処理場やポンプ場 9 箇所で浸水によりポンプ機能停止(2 箇所仮復旧済)
- ・公園:国営公園 1 公園、都市公園 28 公園で被害を確認
- ・海岸(水管理・国土保全局):本郷海岸(山口県)で緩傾斜護岸の陥没確認
(立ち入り防止措置済み)
- ・観光:北海道東川町の旅館 1 軒で床上浸水(客室浸水なし)
- ・物流:岡山県岡山市の営業倉庫者 1 社に被害

4 国土交通省の対応

(1) 国土交通省本省の対応

- ・7月3日 6時40分 非常体制発令
- ・国土交通省災害対策連絡調整会議(7/2、7/5)
- ・国土交通省災害対策本部会議(7/6)
- ・国土交通省非常災害対策本部会議(7/8 9:45 予定)

(2) プッシュ型メールの配信(これまで計 54 回実施)

- ・7/3 石狩川水系及び留萌川水系で、7 回実施
- ・7/5~7 淀川水系、吉野川水系、遠賀川水系等で、47 回実施

(3) ホットラインの確立

- ・河川事務所から沿川自治体に 275 回実施

(4) TEC-FORCE 等

○TEC-FORCE 総派遣数のべ 536 名派遣(7/3~)

- ・リエゾン:のべ 322 名派遣(7/3~)
(7/8 は岐阜県下呂市、広島県広島市、愛媛県大洲市、高知県安芸市等に 77 名派遣)
- ・応急対策班、被災状況調査班等:のべ 131 名派遣(7/3~)
(7/8 は京都府亀岡市、岡山県倉敷市等に 47 人派遣)
- ・災害対策用資機材:のべ 508 台派遣(7/3~)
(7/8 は岐阜県岐阜市、京都府京都市、岡山県倉敷市等へ排水ポンプ車 72 台、照明車 48 台等計 124 台を派遣)
- ・JETT(気象庁防災対応支援チーム):のべ 83 人派遣(7/4~)
(7/8 は福井県、岐阜県下呂市、大阪府、広島県、福岡県へ 6 名派遣)
- ・防災ヘリによる上空からの被災状況調査
 - 北海道方面調査(東北地整防災ヘリ)(7/6~7)
 - 近畿方面調査(関東地整防災ヘリ)(7/8 予定)
 - 中国方面調査(中部地整防災ヘリ、九州地整防災ヘリ)7/8 予定
 - 四国方面調査(四国地整防災ヘリ)(7/8 予定)
 - 九州方面調査(九州地整防災ヘリ)(7/7)

(5) 気象庁の対応

- ・記者会見(7/5 14:00、7/6 10:30、18:10、23:50、7/7 10:30、13:50)

- ・各地の気象台において、自治体等に対して台風説明会やホットラインによる気象状況の解説等を適時実施

(6) 海上保安庁の対応

- ・巡視船艇により、笠戸島（山口県下松市）の孤立者22名を救助（7/7）
- ・巡視船艇により、愛媛県宇和島市の負傷者4名を搬送（7/7）
- ・各地において、河川転落者及び行方不明者の捜索を実施（7/6～）
- ・巡視船艇により、関係機関等88名の海上人員輸送を実施（7/7）
- ・自治体からの要請に基づき、航空機による被害状況調査を実施（7/7）
- ・漂流船、転覆船の捜索等を実施（7/6～）
- ・リエゾン：のべ59名派遣（福岡県等）（7/6～）
- ・逐次航行警報、海の安全情報を発出（7/7～）

(7) 国土地理院の対応

- ・関係機関に要望調査を行い、それぞれに応じた地図を提供（7/6～）

平成30年台風第7号及び前線等による被害状況について

国土交通省関連

※H30.7.8 5:00時点



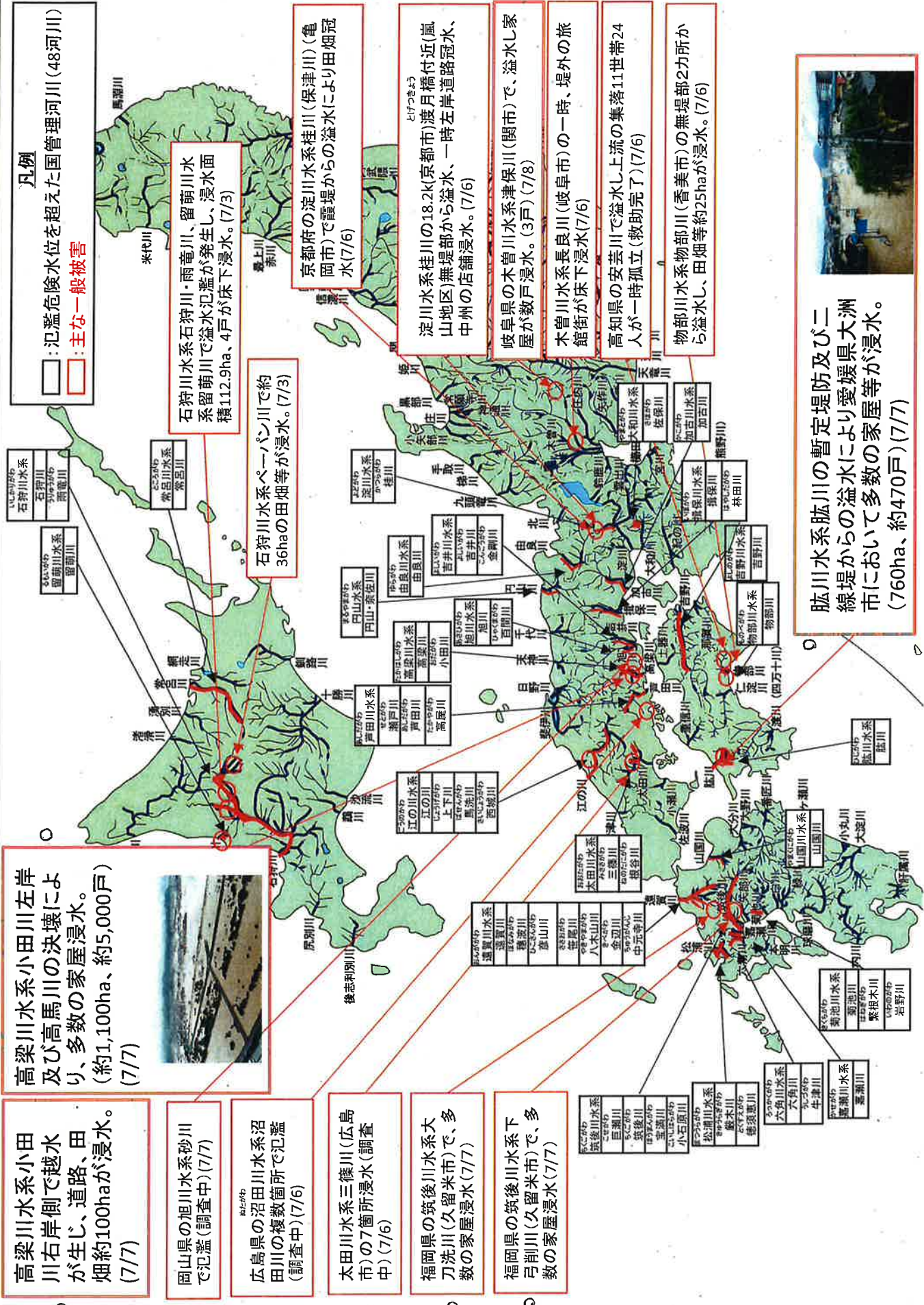
【道路】<高速道路>・被災による通行止め:17路線19区間 ・雨量規制等による通行止め:46路線58区間
<直轄国道>・被災による通行止め:14路線40区間

【鉄道】16事業者57路線で運転休止(再開済み 21事業者75路線)

【土砂災害】1道2府24県で166件の土砂災害が発生(土石流等18、地すべり3、がけ崩れ145)

北海道7、長野県1、富山県2、石川1、岐阜県1、滋賀県1、京都府3、大阪府7、兵庫県26、奈良県1、和歌山県6、鳥取県1、岡山県10、広島県3、山口県9、徳島県10、香川県4、愛媛県10、高知県9、福岡県15、大分県1、長崎県20、熊本県3、宮崎県9、鹿児島県3、沖縄県2

平成30年 台風7号及び前線等による豪雨災害による主な河川の状態(7月3日～) 7月8日 4時現在



高梁川水系小田川右岸側で越水が生じ、道路、田畑約100haが浸水。(7/7)

岡山県の旭川水系砂川で氾濫(調査中)(7/7)

広島県の沼田川水系沼田川の複数箇所で氾濫(調査中)(7/6)

太田川水系三篠川(広島市)の7箇所浸水(調査中)(7/6)

福岡県の筑後川水系大刀洗川(久留米市)で、多数の家屋浸水(7/7)

福岡県の筑後川水系下弓削川(久留米市)で、多数の家屋浸水(7/7)

高梁川水系小田川左岸及び高馬川の決壊により、多数の家屋浸水。(約1,100ha、約5,000戸)(7/7)



石狩川水系ペーパーパン川で約36haの田畑等が浸水。(7/3)

石狩川水系石狩川・雨竜川・留萌川水系留萌川で溢水氾濫が発生し、浸水面積112.9ha、4戸が床下浸水。(7/3)

京都府の淀川水系桂川(保津川)(亀岡市)で氾濫からの溢水により田畑冠水(7/6)

淀川水系桂川の18.2k(京都市)渡月橋付近(嵐山地区)舞臺部から溢水、一時左岸道路冠水、中州の店舗浸水。(7/6)

岐阜県の木管川水系津保川(関市)で、溢水し家が数戸浸水。(3戸)(7/8)

木曾川水系長良川(岐阜市)の一時、堤外の旅館街が床下浸水(7/6)

高知県の安芸川で溢水し上流の集落11世帯24人が一時孤立(救助完了)(7/6)

物部川水系物部川(香美市)の無堤部2カ所から溢水し、田畑等約25haが浸水。(7/6)

肱川水系肱川の暫定堤防及び二線堤からの溢水により愛媛県大洲市において多数の家屋等が浸水。(760ha、約470戸)(7/7)



西日本から東海地方にかけての地域を中心とした記録的な大雨について 1 気象庁

平成30年7月8日06時00分

(土砂災害、河川の増水・氾濫、低い土地の浸水に厳重に警戒)

<概況> 日本付近に停滞する梅雨前線の活動が非常に活発となっている。このため、西日本から東海地方にかけての地域を中心に、広い範囲で記録的な大雨となっている。

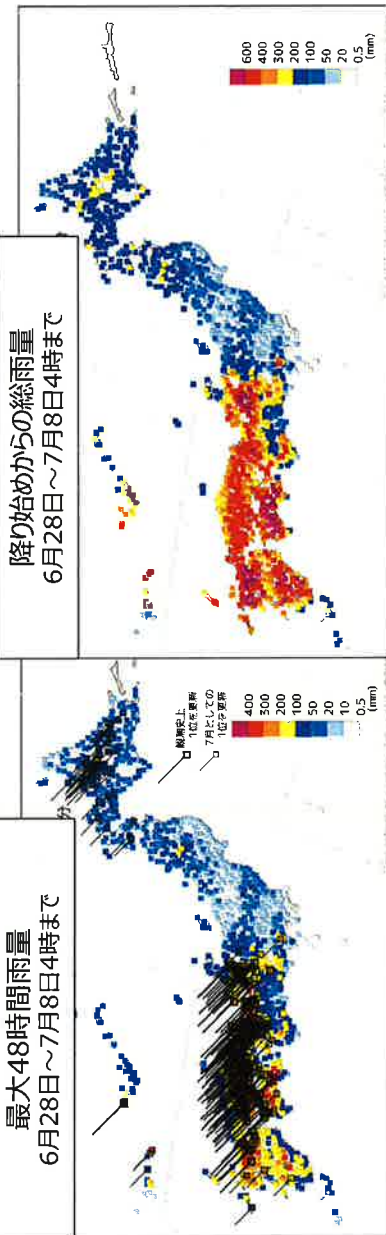
<今後の気象 (西日本から東海地方にかけての地域) > 今日8日は、局地的に雷を伴って1時間に80ミリ以上の猛烈な雨が降るおそれ。明日9日以降は晴れる日が多くなり、最高気温が30度を超え、暑い日が続く見込み。

<警戒事項 (西日本から東海地方にかけての地域) > これまでの大雨により、広い範囲で地盤が緩み、河川が増水・氾濫している。引き続き、岐阜県と高知県、愛媛県では最大級の警戒が必要。特別警戒を発表している地域以外でも厳重な警戒が必要。地元市町村の避難に関する情報、各地気象台が発表する気象警報、土砂災害警戒情報、指定河川洪水予報等に留意。落雷や竜巻などの激しい突風、熱中症にも注意。

■ 特別警戒発表状況 (8日6時現在)

都道府県	発表時刻	解除時刻
福岡県	6日 17時10分	7日 8時10分
佐賀県	6日 17時10分	7日 8時10分
長崎県	6日 17時10分	7日 8時10分
岡山県	6日 19時39分	7日 15時10分
広島県	6日 19時40分	7日 10時50分
鳥取県	6日 19時40分	7日 13時10分
兵庫県	6日 22時50分	7日 18時10分
京都府	6日 22時50分	7日 21時20分
岐阜県	7日 12時50分	(継続中)
高知県	8日 5時50分	(継続中)
愛媛県	8日 5時50分	(継続中)

■ 降り始め (6月28日) からの最大48時間雨量と総雨量



降り始めからの総雨量
6月28日～7月8日4時まで

最大48時間雨量
6月28日～7月8日4時まで

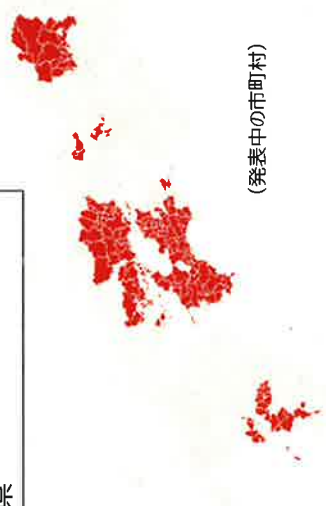
■ 9日6時までに予想される24時間雨量 (多い所)

四国地方	300ミリ
東海地方	200ミリ
九州北部・南部	150ミリ
近畿・中国地方	60～80ミリ

■ 土砂災害警戒情報発表中の市町村等 (8日6時現在)

岐阜県、京都府、大阪府、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、熊本県、鹿児島県

順位	都道府県	市町村	地点	期間最大値 mm	期間合計値 mm
1	高知県	安芸郡馬路村	魚梁瀬(ヤナセ)	1025.0	1821.0
2	高知県	香美市	繁藤(シゲトウ)	759.0	1674.0
3	高知県	長岡郡本山町	本山(モトヤマ)	715.5	1364.5
4	徳島県	那賀郡那賀町	ひるがの(ヒルガノ)	683.0	1352.0
5	高知県	香美市	大橋(オオドチ)	653.0	1328.0
6	岐阜県	郡上市	長滝(ナガタキ)	620.0	1265.5
7	佐賀県	佐賀市	北山(ホクザン)	581.5	1204.5
8	長野県	木曾郡王滝村	御蔵山(オンタケサン)	544.0	1186.5
9	福岡県	田川郡森田町	森田(ソエダ)	536.5	1153.5
10	徳島県	那賀郡那賀町	木頭(キトウ)	531.0	1143.5



(発表中の市町村)

平成30年 台風7号及び前線等による豪雨災害による主な河川の状態(7月3日～) 7月8日 4時現在

高梁川水系小田川右岸側で越水が生じ、道路、田畑約100haが浸水。(7/7)

岡山県の旭川水系砂川で氾濫(調査中)(7/7)

広島県の沼田川水系沼田川の複数箇所で氾濫(調査中)(7/6)

太田川水系三篠川(広島市)の7箇所浸水(調査中)(7/6)

福岡県の筑後川水系大刀洗川(久留米市)で、多数の家屋浸水(7/7)

福岡県の筑後川水系下弓削川(久留米市)で、多数の家屋浸水(7/7)

高梁川水系小田川左岸及び高馬川の決壊により、多数の家屋浸水。(約1,100ha、約5,000戸)(7/7)



石狩川水系ペーパーパン川で約36haの田畑等が浸水。(7/3)

石狩川水系石狩川・雨竜川、留萌川水系留萌川で溢水氾濫が発生し、浸水面積112.9ha、4戸が床下浸水。(7/3)

京都府の淀川水系桂川(保津川)(亀岡市)で霞堤からの溢水により田畑冠水(7/6)

淀川水系桂川の18.2k(京都市)渡月橋付近嵐山地区無堤部から溢水、一時左岸道路冠水、中州の店舗浸水。(7/6)


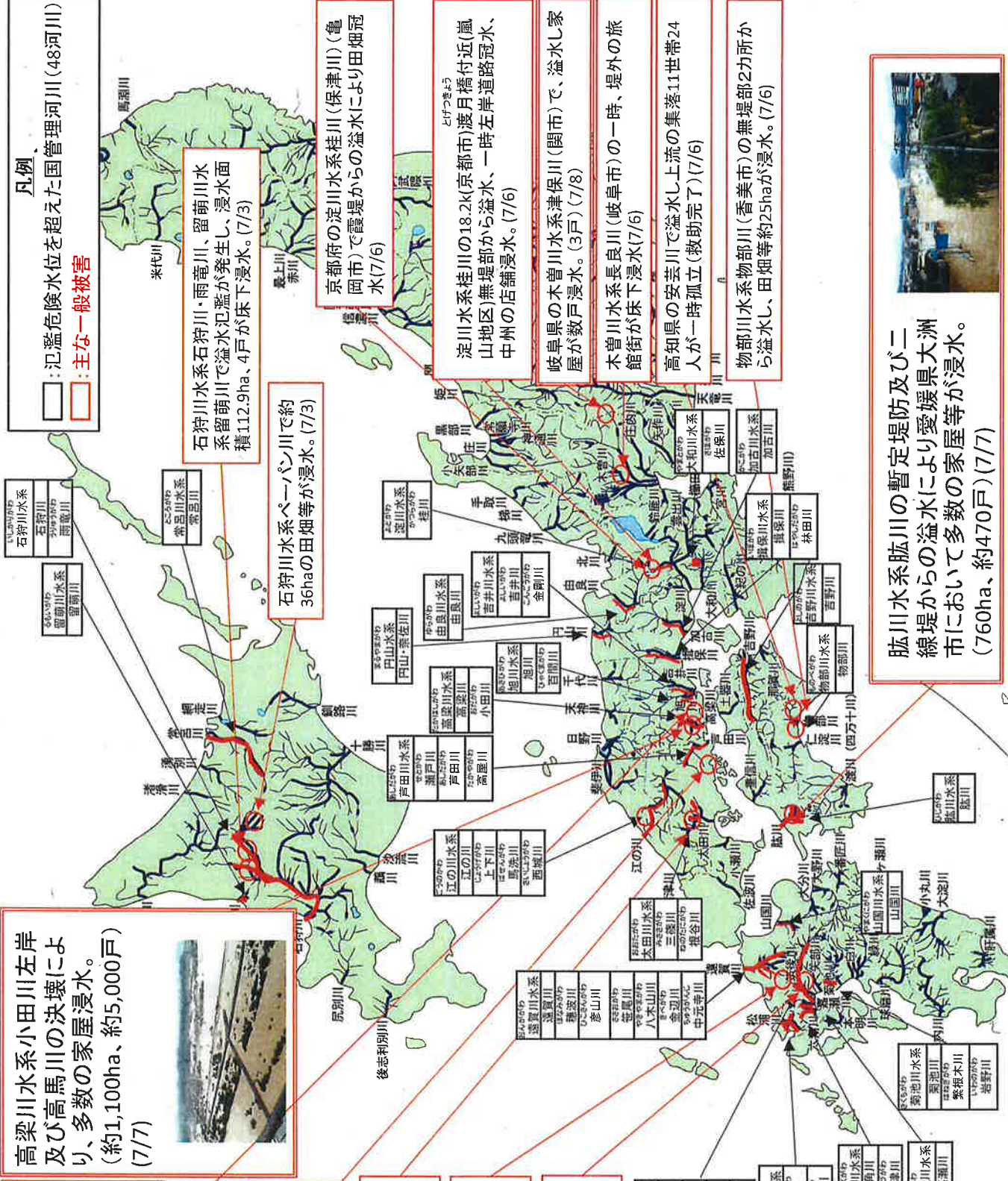
岐阜県の木曾川水系津保川(関市)で、溢水し家屋が数戸浸水。(3戸)(7/8)

木曾川水系長良川(岐阜市)の一時、堤外の旅館街が床下浸水(7/6)

高知県の安芸川で溢水し上流の集落11世帯24人が一時孤立(救助完了)(7/6)

物部川水系物部川(香美市)の無堤部2カ所から溢水し、田畑等約25haが浸水。(7/6)

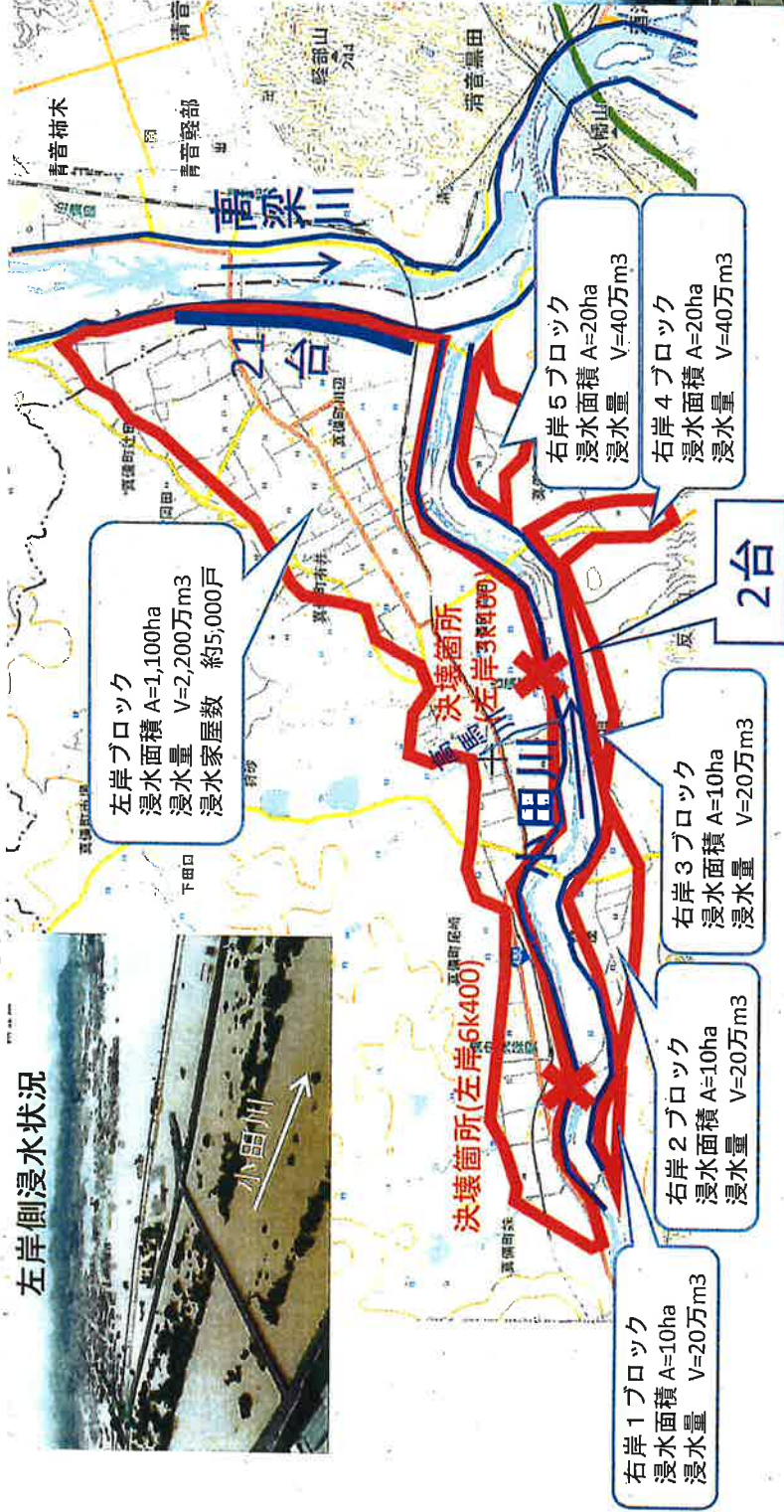
肱川水系肱川の暫定堤防及び二線堤からの溢水により愛媛県大洲市において多数の家屋等が浸水。(760ha、約470戸)(7/7)

平成30年度 台風7号及び前線等による状況【高梁川水系小田川 氾濫水の排水】

1. 浸水エリア (H30.7.7現在)

左岸側浸水状況



【位置図】



右岸側浸水状況



2. 面積・ボリューム 約1,200ha ・ 約2,400万³m

3. 排水体制 排水ポンプ車23台、照明車10台

4. 排水開始 平成30年7月8日(日) 関係機関との調整(8:30~)を踏まえ
本日より順次、排水に着手

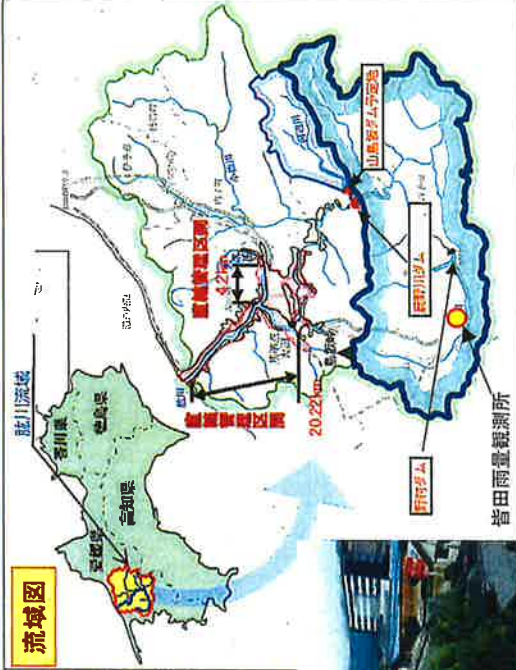
平成30年度 台風7号及び前線等による状況【7/7～ 肱川水系肱川】

肱川流域の皆田(かいだ)雨量観測所では降り始めからの雨量512mm(7月7日17:00時点)を記録
河川水位は低下中であり、浸水範囲も縮小中。

浸水被害(推定)

地区名	浸水面積 (ha)	床上戸数 (戸)	床上戸数 (戸)
直轄管理区間 (大洲市)	約760	約340	約1130
県管理区間 (大洲市)	約210	約220	約30
合計	約970	約560	約1160

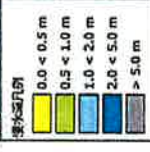
*浸水被害の範囲、戸数については推定値である。



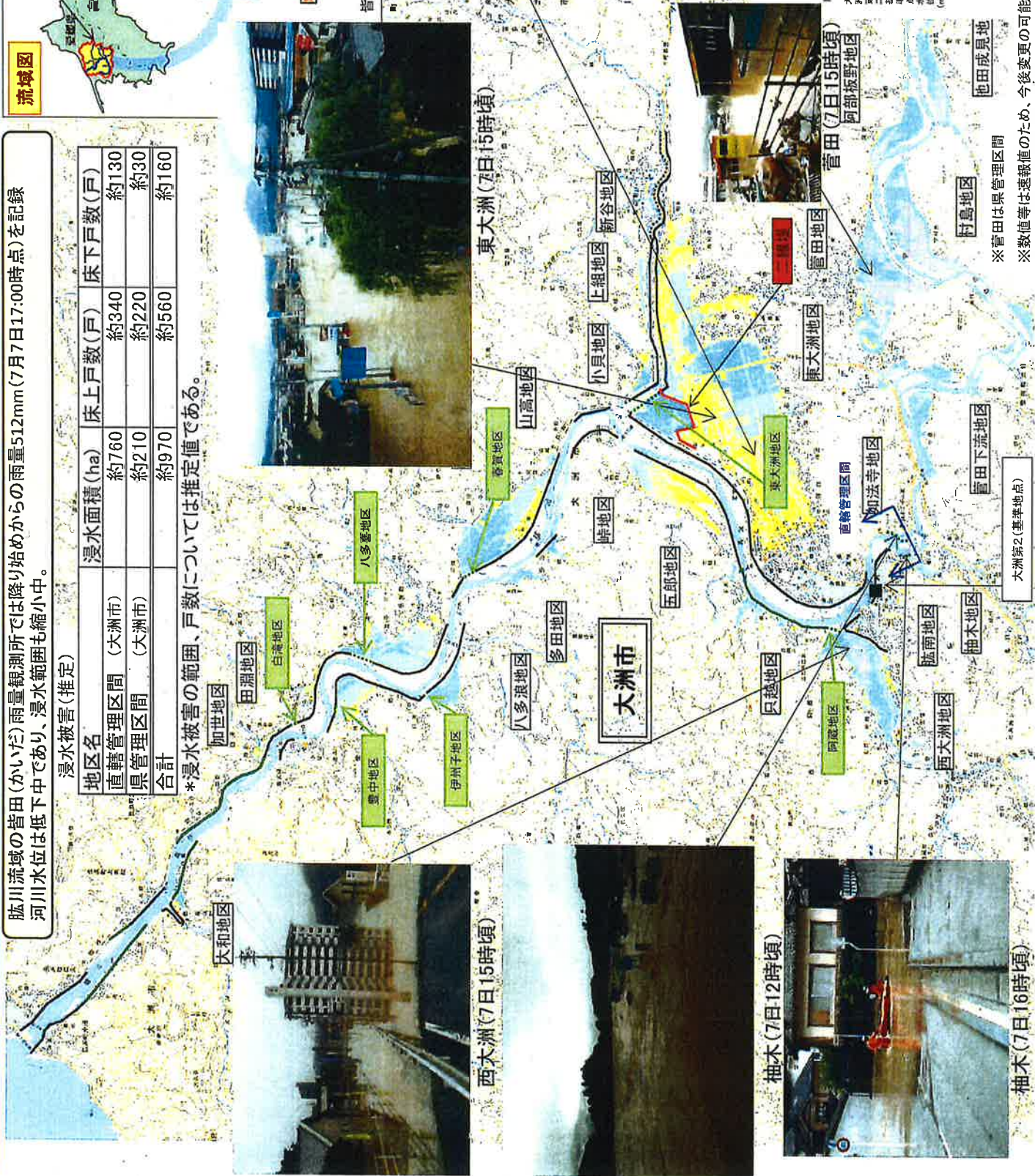
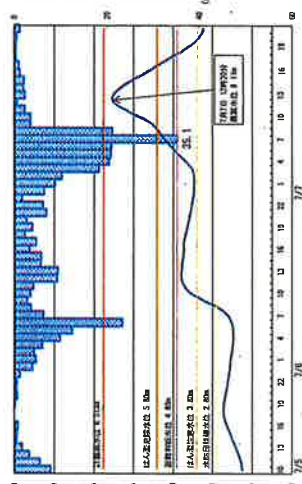
皆田雨量観測所



東大洲(7日15時頃)



東大洲(7日15時頃)
 暫定堤防のある地区
 完成堤防
 暫定堤防



西大洲(7日15時頃)

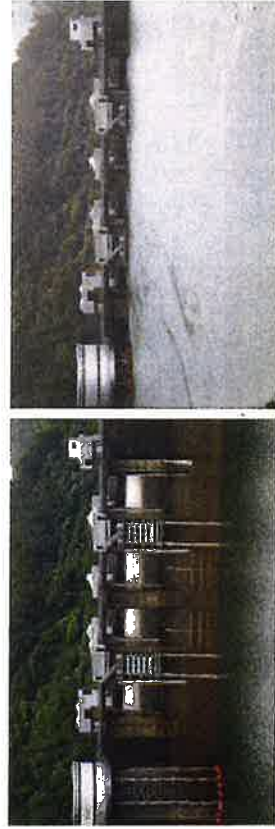
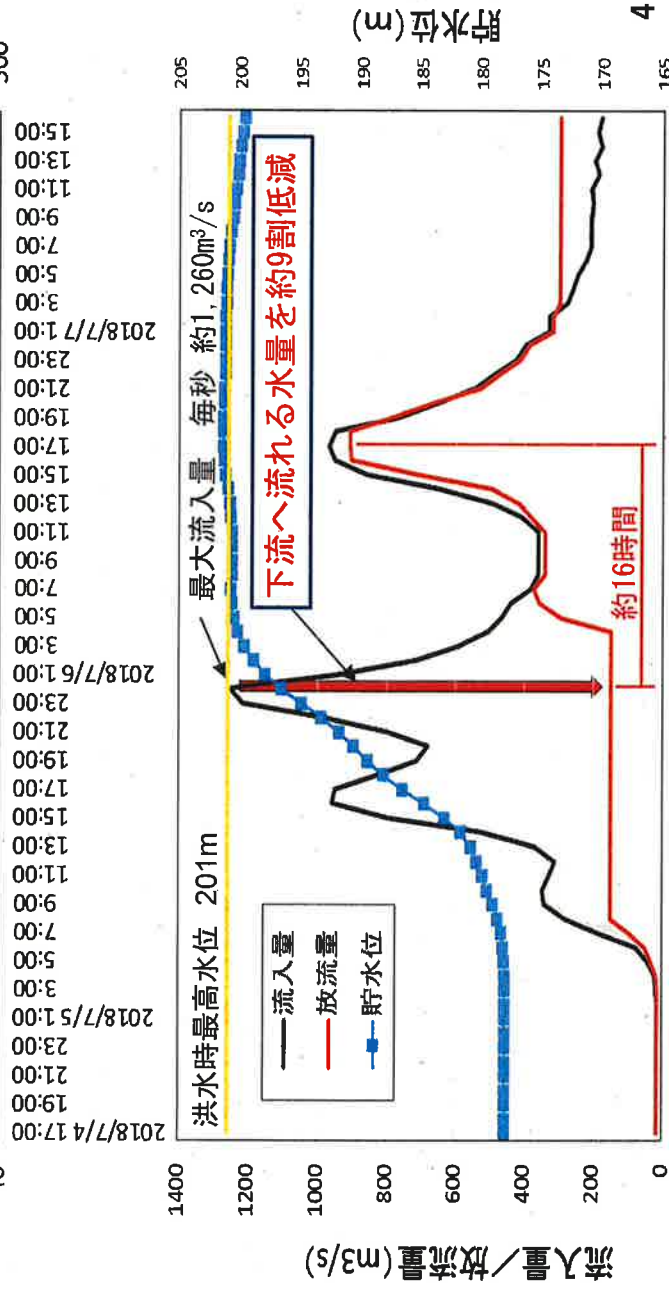
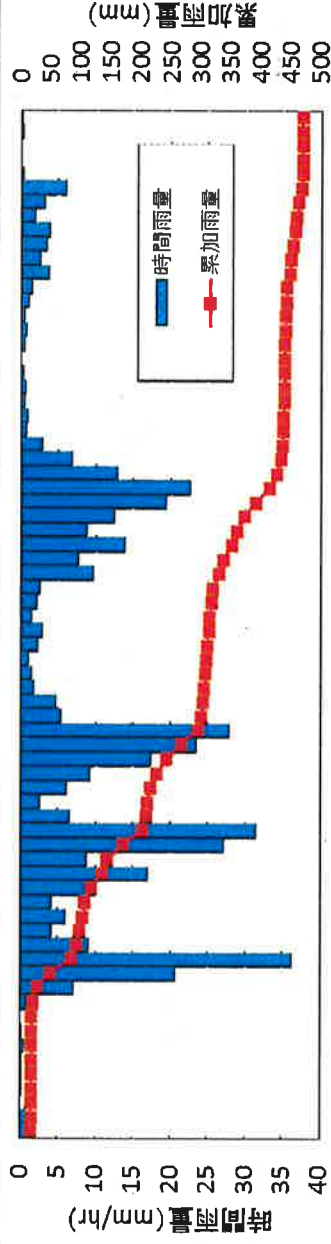
柚木(7日12時頃)

柚木(7日16時頃)

※皆田は県管理区間
 ※数値等は速報値のため、今後変更の可能性があります。

淀川水系桂川 日吉(ひよし)ダム

- 活発な梅雨前線の停滞により記録的な降雨が発生し、繰り返し洪水がダム貯水池に流入。
- 洪水調節により、洪水ピーク時の下流へ流す水量を約9割低減するとともに、約4,300万m³の洪水をダムに貯留。
- 一連の洪水調節により、ダム下流河川の流量を低減させ浸水被害を軽減するとともに、ピーク時を約16時間遅らせることにより避難時間等を確保。
- 現在、次の洪水に備え、下流河川の状況を監視しながら水位低下操作を実施中。

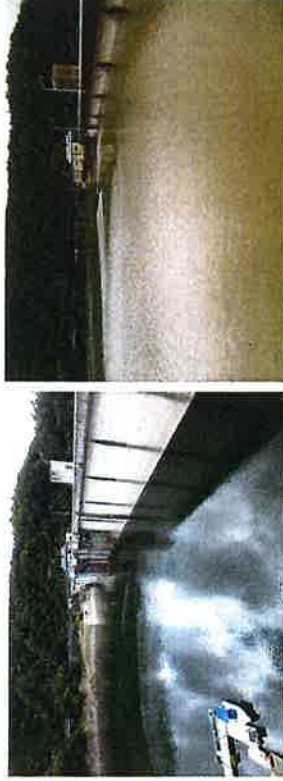
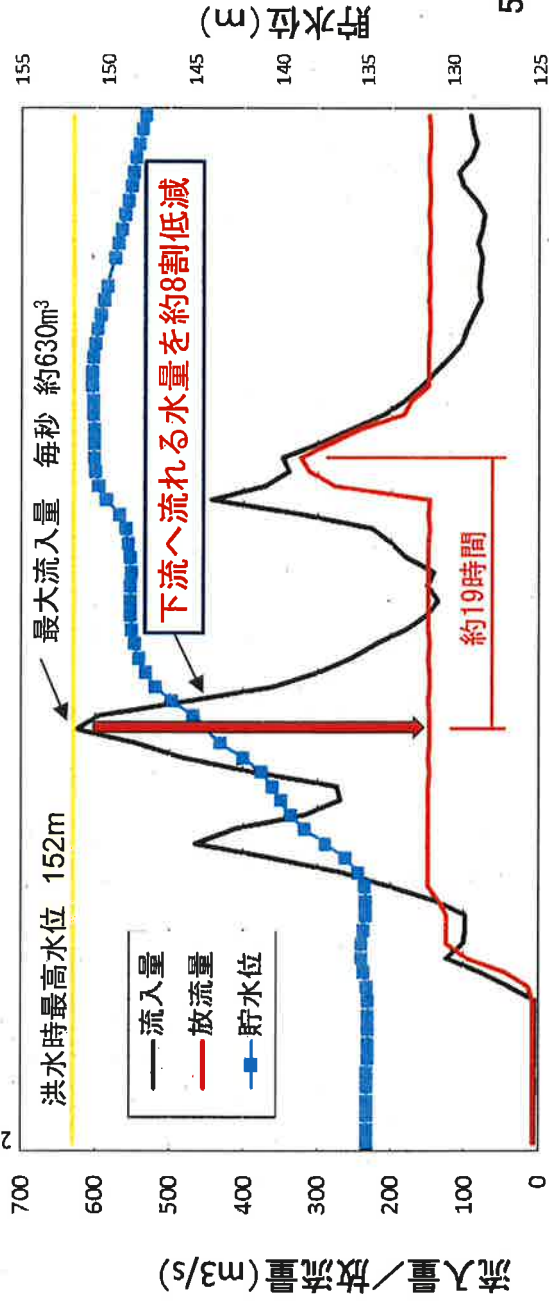
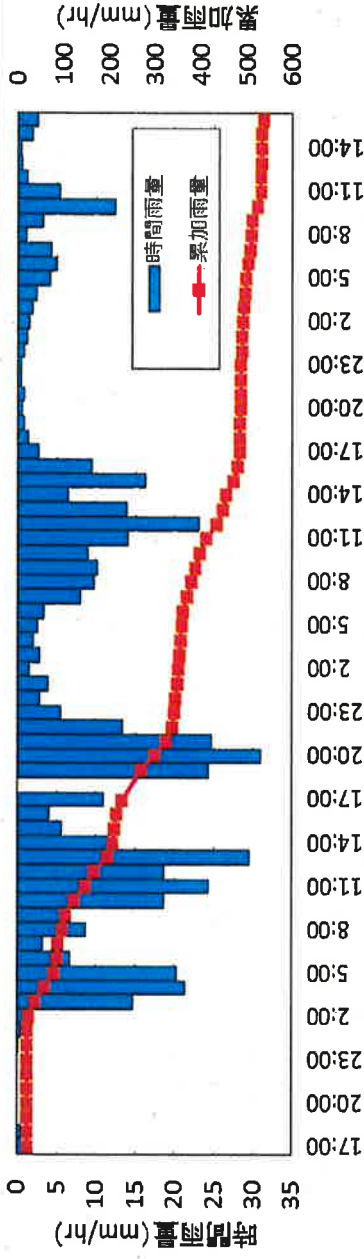
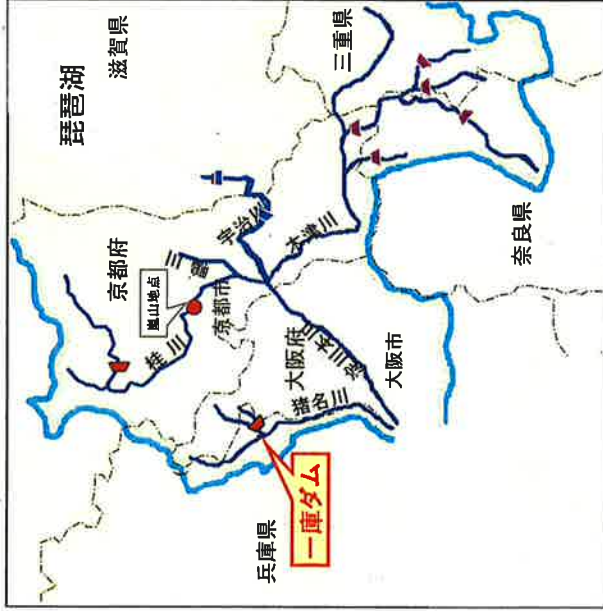


洪水貯留開始直後の貯水池の状況 (7月5日8時頃)

洪水時最高水位に近づく貯水池の状況 (7月5日10時頃)

淀川水系猪名川 一庫(ひとくら)ダム

- 活発な梅雨前線の停滞により記録的な降雨が発生し、繰り返し洪水がダム貯水池に流入。
- 2回にわたる洪水調節により、洪水ピーク時に下流へ流す水量を約8割低減するとともに、約1,600万m³の洪水をダムに貯留。
- 一連の洪水調節により、ダム下流河川の流量を低減させ浸水被害を軽減するとともに、ピーク時間を約19時間遅らせることにより避難時間等を確保。
- 現在、次の洪水に備え、下流河川の状態を監視しながら水位低下操作を実施中。



洪水貯留開始前の貯水池の状況
(7月2日 10時頃)

洪水時最高水位に近づく貯水池の状況
(7月6日 17時頃)

台風7号及び前線等による土砂災害発生状況（7月8日 8:00時点）

砂防部13

（7月2日以降発生分）

土砂災害発生件数

1道2府24県

176件

土石流等：20件
 地すべり：4件
 がけ崩れ：152件

【被害状況】

人的被害：死者 6名
 行方不明者 7名
 負傷者 12名
 人家被害：全壊 7戸
 半壊 5戸
 一部損壊 23戸

※これは報道情報を含む速報であり、今後大きく変更する可能性があります。（報道による死者・安否不明者約50名）

調査中

7/6

広島県広島市安佐北区口田南



報道あり
詳細確認中

7/5

がけ崩れ

兵庫県中央区中尾町



報道あり

7/6

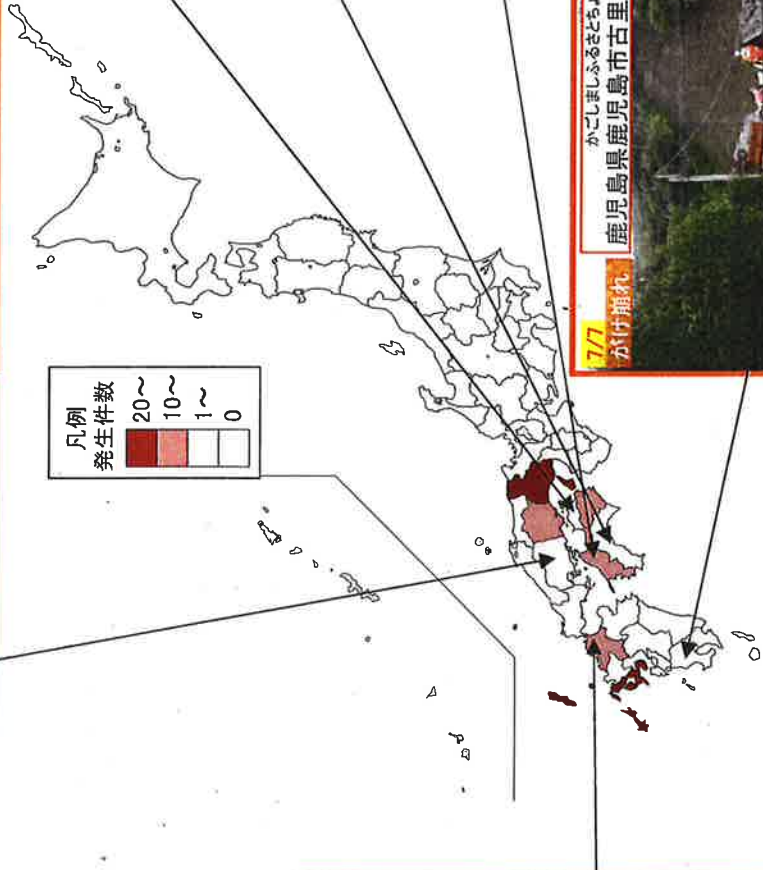
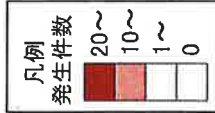
がけ崩れ

香川県坂出市江尻町



報道あり

人家一部損壊2戸



7/7

土石流等

高知県長岡郡本山町井窪



詳細確認中

調査中

がけ崩れ

愛媛県大洲市北浦



報道あり

死者1名

7/7

がけ崩れ

鹿児島県鹿児島市古里町



報道あり

詳細確認中

7/6

がけ崩れ

福岡県北九州市門司区



報道あり

詳細確認中

台風7号及び前線等による広島県での土砂災害発生状況

国土交通省
(7月8日8:00時点)

広島県内における報道による死者・安否不明者等

広島市安佐北区口田南5丁目、2名死亡

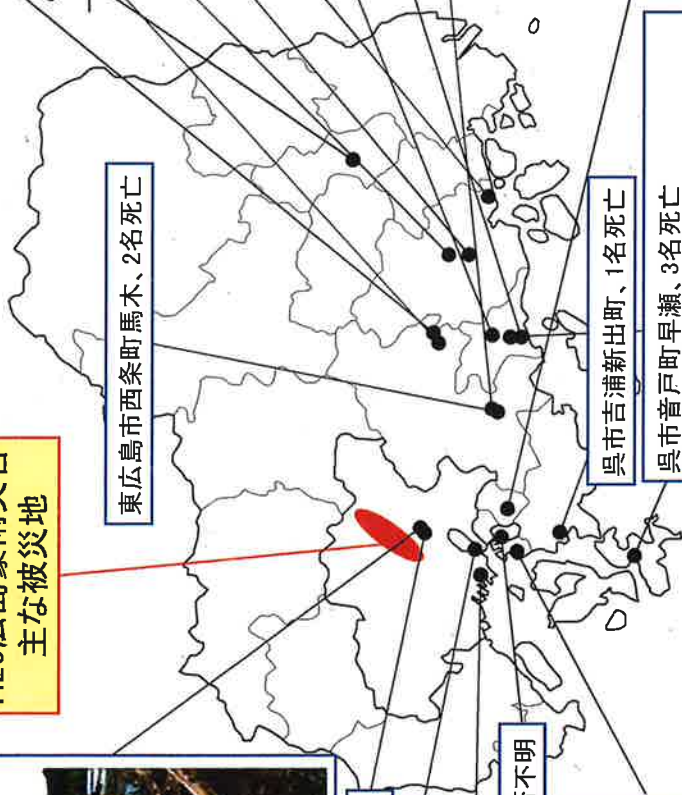


(参考)

H26広島豪雨災害
主な被災地

東広島市西条町馬木、2名死亡

死者・安否不明者数...38名



広島市安佐北区口田南3丁目、1名死亡

広島市南区丹那桶那町、1名安否不明

広島市南区丹那、1名死亡

広島市安芸区矢野東、1名死亡、2名心肺停止、1名安否不明

坂町小屋浦 2名安否不明



東広島市河内町中河内、3名安否不明

府中市木野山町、1名死亡

東広島市河内町入野、2名安否不明

三原市大和町大草、2名死亡

三原市久井町吉田1名死亡、1名安否不明

三原市木原6丁目、1名死亡

竹原市新庄町、1名死亡、1名安否不明

竹原市港町、1名安否不明

東広島市西条町下三永、2名死亡、1名安否不明

熊野町川角、3名安否不明



竹原市東野町 1名死亡



高瀬新聞より

2018年7月8日

平成30年 台風第7号及び前線等による被害状況等について
(概況)

○ 運行状況 (7月8日 06:00 現在)

- ・ 新幹線 : JR西日本 山陽新幹線は、本日8日始発から通常どおり運転。
JR九州 九州新幹線は、熊本駅～鹿児島中央駅間で運転休止。
(雨量が規制値を超えたため。)
- ・ 在来線 : 近畿・中国・四国を中心に、16事業者、58路線で運転休止。
関西～山陰方面、岡山～山陰・四国方面等の特急は、運転休止。

【JR】運転休止等

(新幹線)

JR九州 九州新幹線 熊本駅～鹿児島中央駅間

(在来線)

JR東海 ; 高山線 (美濃太田駅～猪谷駅間)、紀勢線 (紀伊長島～熊野市駅間) 等 3路線

JR西日本 ; 山陽線 (網干駅～新山口駅間)、伯備線 (倉敷駅～根雨駅間) 等 27路線

※ 京阪神地区で昨日まで運転を見合わせていた各路線は、福知山線 (新三田以北) 等の一部路線を除き、本日8日始発から通常どおり運転。

JR四国 ; 本四備讃線 (全線)、土讃線 (琴平駅～窪川駅間) 等 8路線

JR九州 ; 筑豊線 (桂川駅～浜田駅間)、筑肥線 (筑前前原駅～西唐津間) 等 4路線

【民鉄】運転休止等

(在来線)

神戸電鉄 粟生線 (全線) 等 11事業者 16路線で運転休止。

○ 主な施設被害等 (7月8日 6:00 現在)

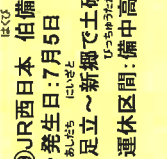
- ・ JR東海 高山線 飛騨萩原駅～飛騨小坂駅間 土砂流入
- ・ JR西日本 伯備線 足立駅～新郷駅間 土砂流入
- ・ JR西日本 芸備線 狩留家駅～白木山駅間 橋りょう流失
- ・ JR四国 予讃線 本山駅～観音寺駅間 橋脚傾斜、軌道変位
- ・ JR九州 筑肥線 鹿家駅～浜崎駅間 土砂流入、線路流失
- ・ WILLER TRAINS 宮津線 栗田駅～宮津駅間 道床流出 等

今回の大雨による鉄道施設の主な被害について

7月8日 6時00分時点

○今回の大雨により、16事業者58路線で運転を休止中。このうち、12事業者23路線では、施設被害が発生。

⑨JR西日本 伯備線
 ・発生日: 7月5日
 ・足立～新郷で土砂流入
 ・運休区間: 備中高梁～生山



⑩JR西日本 芸備線
 ・発生日: 7月7日
 ・狩留家～白木山で第1三篠川橋りょう(1915年製、橋りょう長約83m)流失
 ・運休区間: 広島～備中神代



⑪JR西日本 山陽線
 ・発生日: 7月7日
 ・三篠川橋りょう流失
 ・運休区間: 広島～備中神代



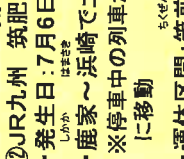
⑫JR東海 高山線
 ・発生日: 6月29日
 ・飛騨萩原～上呂間で線路近くの斜面が崩壊、線路内に土砂流入
 ・7月7日、坂上～打保で土砂流入
 ・運休区間: 美濃太田～猪谷



⑬WILLER TRAINS 宮津線
 ・発生日: 7月7日
 ・栗田～宮津で道床流出
 ・運休区間: 豊岡～西舞鶴



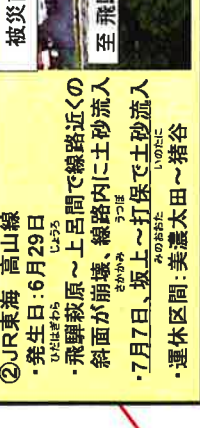
⑭JR九州 筑肥線
 ・発生日: 7月6日
 ・鹿家～浜崎で土砂流入、軌道変位
 ※停車中の列車が土砂に流され軌道とともに移動
 ・運休区間: 筑前前原～西唐津



⑮JR九州 豊肥線
 ・発生日: 7月7日
 ・至飛騨萩原
 ・運休区間: 美濃太田～猪谷

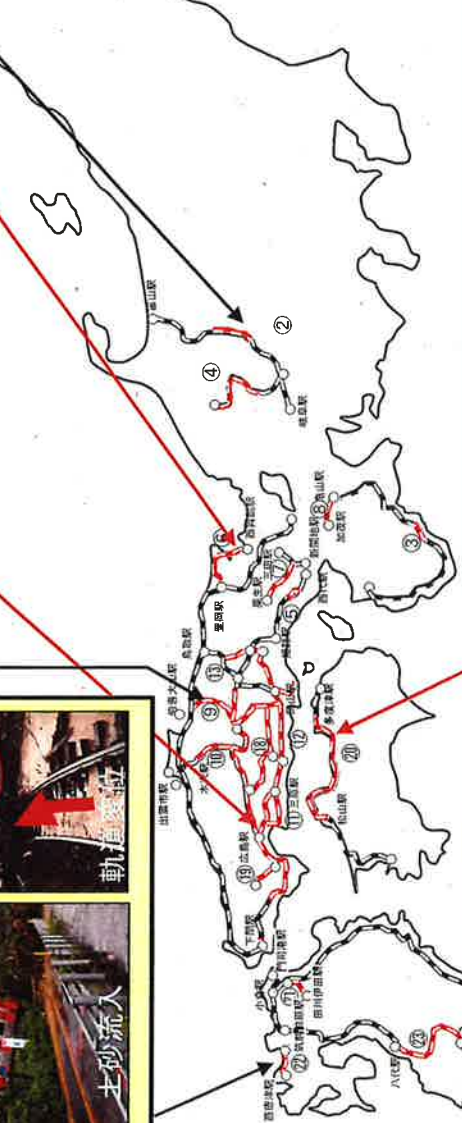


⑯JR九州 豊肥線
 ・発生日: 7月7日
 ・至飛騨萩原
 ・運休区間: 美濃太田～猪谷



今回の大雨による鉄道施設被害箇所一覧(7月8日 6時00分時点)

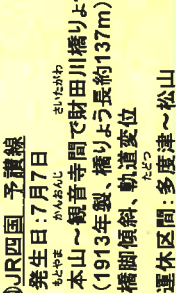
事業者	路線	区間	被害箇所	発生日
JR北海道	函館線	北星支線～皇妃支線	土砂流入等	7月5日
	高山線	飛騨萩原～上呂	土砂流入	6月29日
	紀勢線	新豊～豊田	線路斜面崩壊等	7月7日
	長良川鉄道	郡上八幡～郡上富川	線路冠水	7月6日
	山陽電気鉄道	本線	線路冠水	7月6日
	WILLER TRAINS	宮津線	栗田～宮津	道床流出
JR東日本	常磐線	常磐～加茂	土砂流入等	7月7日
	山陽線	山陽～山陽	土砂流入等	7月7日
	山陽線	山陽～山陽	土砂流入等	7月7日
	山陽線	山陽～山陽	土砂流入等	7月7日
	山陽線	山陽～山陽	土砂流入等	7月7日
	山陽線	山陽～山陽	土砂流入等	7月7日
	山陽線	山陽～山陽	土砂流入等	7月7日
	山陽線	山陽～山陽	土砂流入等	7月7日
	山陽線	山陽～山陽	土砂流入等	7月7日
	山陽線	山陽～山陽	土砂流入等	7月7日
JR西日本	山陽線	山陽～山陽	土砂流入等	7月7日
	山陽線	山陽～山陽	土砂流入等	7月7日
	山陽線	山陽～山陽	土砂流入等	7月7日
	山陽線	山陽～山陽	土砂流入等	7月7日
	山陽線	山陽～山陽	土砂流入等	7月7日
	山陽線	山陽～山陽	土砂流入等	7月7日
	山陽線	山陽～山陽	土砂流入等	7月7日
	山陽線	山陽～山陽	土砂流入等	7月7日
	山陽線	山陽～山陽	土砂流入等	7月7日
	山陽線	山陽～山陽	土砂流入等	7月7日
JR九州	豊肥線	鹿家～浜崎	土砂流入、軌道変位	7月6日
	豊肥線	豊肥～豊肥	土砂流入	7月7日
	豊肥線	豊肥～豊肥	土砂流入	7月7日
	豊肥線	豊肥～豊肥	土砂流入	7月7日
	豊肥線	豊肥～豊肥	土砂流入	7月7日
	豊肥線	豊肥～豊肥	土砂流入	7月7日
	豊肥線	豊肥～豊肥	土砂流入	7月7日
	豊肥線	豊肥～豊肥	土砂流入	7月7日
	豊肥線	豊肥～豊肥	土砂流入	7月7日
	豊肥線	豊肥～豊肥	土砂流入	7月7日



⑰JR西日本 山陽線
 ・発生日: 7月7日
 ・本山～観音寺間で財田川橋りょう(1913年製、橋りょう長約137m)橋脚傾斜、軌道変位
 ・運休区間: 多度津～松山



⑱JR西日本 山陽線
 ・発生日: 7月7日
 ・本山～観音寺間で財田川橋りょう(1913年製、橋りょう長約137m)橋脚傾斜、軌道変位
 ・運休区間: 多度津～松山



※1) 現時点で現地未確認の路線も存在する。
 ※2) 赤太柱は前回資料からの追加。
 ※3) 仮復旧等により運行再開したものを除く。

平成30年7月8日 6時00分作成

平成30年台風第7号及び前線等による被害状況等について

1	バス関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運休又は一部運休 ・ 3事業者にて営業所の浸水被害
2	タクシー関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2事業者にて営業所の浸水被害
3	トラック関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急物資輸送を実施 (福岡県、京都府、岡山県、鳥取県、愛媛県から要請)
4	自動車道関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5路線で全線通行止め
5	バスターミナル関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 被害無し
6	運輸支局(自動車検査)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 北九州自動車検査登録事務所を閉庁
	自動車登録検査業務電子情報処理システム(MOTAS)関連機器	<ul style="list-style-type: none"> ・ 被害無し
	(独)自動車技術機構(検査コース)	〃
7	(独)自動車事故対策機構	〃
8	軽自動車検査協会	〃
9	整備事業者関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3事業者にて整備工場の浸水被害 (山口県、和歌山県)
10	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自動車検査証の有効期間を延長

港 湾 局
7 月 8 日 9:00 時点非常災害対策本部会議
港湾関係（海岸保全施設を含む）の被害等の状況について

1. 被害状況

①係留施設、上屋等

(熊本県)

田浦港：浮棧橋係留ローラーの破損及び脱落

水俣港：貨物 1 号上屋雨樋破損

(長崎県)

福江港：浮棧橋への連絡通路屋根材剥離、ターミナル前の歩道の屋根材剥離

時津港：浮棧橋上の屋根材剥離

郷ノ浦港：浮棧橋への連絡通路屋根材剥離

巖原港：物揚場プレキャスト版破損（施工中施設）、浮棧橋渡版のずれ

島原港：浮棧橋チェーン破損、陸場基礎部に接触

早岐港：マリーナ係留ローラー破損、浮体沈下

田結港：突堤堤体破損、転落防止柵破損

峰港：護岸（防波）被覆ブロック飛散・破損

富江港：護岸本体倒壊

〈現時点で、施設を起因とする定期航路の運休無し（平常運航）〉

②臨港交通施設

(広島県)

広島港：大雨により臨港道路出島海田線海田大橋通行止め（7/6 19:03～7/7 9:00）。現在は解除済

(福岡県)

北九州港：法面崩壊により門司港レトロ観光トロッコ列車通行止め（当面の間運休）。

(佐賀県)

伊万里港：法面崩壊により臨港道路（マリーナ付近）通行止め。

唐津港：法面崩壊により臨港道路大島道路片側通行規制。

2. 港内埋塞状況

(鳥取県)

鳥取港：港内に漂流物が流入（回収作業を開始）

（岡山県）

水島港：港内に漂流物が流入

岡山港：港内に漂流物が流入

（福岡県）

北九州港：小型船だまりに漂流物が流入



（7月6日 鳥取港の状況）

《港内埋塞による船舶運航への影響；確認中》

3. 港湾業務艇、海洋環境整備船の対応状況

7日時点では航行に支障が生じる流木の漂流は確認できず、葦（アシ）類が一部で漂流。

（中部地方整備局）

白龍（海洋環境整備船）：木曾三川沖着（流木2本回収）、1伊勢湾シーバース西2kmにて流木及びゴミ回収（草木などコンテナ内に約15m³）。8日も木曾三川河口部付近にて回収作業を継続予定。

翔龍（業務艇）：庄内川河口～木曾三川河口部付近～四日市沖～伊勢湾シーバースをパトロール。日光川、庄内川河口（濁りあり・漂流物なし）、木曾三川河口50～100cm程度の流木が点在。伊勢湾シーバース西側の潮目に帯状の浮遊ゴミを確認。

（中国地方整備局）

りゅうせい（業務艇）：広島港沖をパトロール。流木等の漂流物は確認されていない

おおつ（業務艇）：徳山下松港沖の三田尻、宇部方面のパトロール。笠戸島の潮目にごみ、流木等を確認したため、8日に「がなりゅう」で回収予定。8日も「りゅうせい」、「おおつ」による巡航監視を継続。

（九州地方整備局）

がなりゅう（清掃兼油回収船）：田野浦沖で葦類6.2m³回収。大量の流木はないものの、関門航路周辺に葦類等が散在。8日も響灘方面にて作業を継続予定。

たちかぜ（業務艇）：安浦沖は波高（2.5m）が高く、宇部沖方面をパトロール。小野田沖～宇部沖～佐波川沖では流木等確認されず。8日も巡航監視を継続予定。

鎮西（業務艇）：田野浦、築城沖で流木回収。中津方面、周防灘海域を探索したが、流木等確認されず。8日も巡航監視を継続予定。

4. その他

一般社団法人 日本埋立浚渫協会関係支部に対して、災害包括協定に基づく協力（陸上支援用の資機材の運搬、海上ゴミ対策）を要請済み。

以上

対応状況図(7月8日0500 現在)

＜人員輸送＞※対応済みのみ計上
 ・関係機関等 88 名
 ・被災者 26 名
 計 114 名

＜被害状況調査＞ 航空機
 固定翼：七管内(福岡-唐津-長崎-佐世保-津久見-大分-博多)
 固定翼：六管内(広島市内-呉-瀬戸内沿岸-尾道向島)
 回転翼：七管内(福岡-北埼玉-室見)

＜庁内体制＞
 7日1020 本庁対策本部設置
 第五、六、八管区対策本部設置

＜対応勢力＞
 ・巡視船舶 3隻(発動予定:23隻)
 【延べ35隻】
 ・航空機 0機(発動予定: 7機(固定翼2機、回転翼5機))
 【延べ5機(固定翼2機、回転翼3機)】

＜リエゾン派遣状況＞
 福岡県3名 広島県4名 兵庫県2名 愛媛県1名
 岡山県3名 岐阜県3名 倉敷市2名 下松市2名
 宇和島市1名
 計21名【延べ59名】

	本庁	五管区	六管区	七管区	八管区	計
航行警報等 (件)	6	2	4	5	2	19
海の安全情報 (件)	—	2	11	5	2	20

